

周術期に中止の検討が必要な薬剤の種類と中止時期の目安

周術期には下表を参照して中止時期を決定してください(添付文書、ガイドラインの高侵襲群を参照しています)

	薬品名	～前に中止	一般名
【ア】	アスピリン	7日 ¹⁾²⁾³⁾	アスピリン
	アリクストラ皮下注	4日 ²⁾	フォンダパリヌクスナトリウム
	アンジュ21、28[経口避妊剤]	28日 ⁶⁾	レボノルゲストレル・エチニルエストラジオール
	アンブラーグ	1日	サルボグレラート塩酸塩
【イ】	イコサベント酸エチル	7 ⁴⁾ ～10 ²⁾ 日	イコサベント酸エチル
	イグザレルト	24時間 ¹⁾	リバーロキサバン
	イフェンプロジル	2日	イフェンプロジル酒石酸塩
【エ】	エパデール	7 ⁴⁾ ～10 ²⁾ 日	イコサベント酸エチル
	エパデールEM	7 ⁴⁾ ～10 ²⁾ 日	イコサベント酸エチル
	エパデールS	7 ⁴⁾ ～10 ²⁾ 日	イコサベント酸エチル
	エビスタ[骨粗鬆症治療剤]	3日 ¹⁾	ラロキシフェン
	エフィエント	14日 ¹⁾	プラスグレレル塩酸塩
	エリキユース	24～48時間 ¹⁾	アピキサバン
	【オ】	オザグレールNa点滴静注	24hr ⁵⁾ ～4*日
オザグレール錠		1日	オザグレールナトリウム
オバルモン		1日	リマプロストアルフアデクス
オメガ-3脂肪酸エチル		7 ⁴⁾ ～10 ²⁾ 日 (EPAに準ずる)	オメガ-3脂肪酸エチル
【カ】	カタクロット注射液	24hr ⁵⁾ ～4*日	オザグレールナトリウム
【キ】	キャブピリン配合錠	7日 ¹⁾²⁾³⁾	アスピリン
【ク】	クレキサン皮下注	12時間 ²⁾	エノキサバリンナトリウム
	クロピドグレル	14日 ¹⁾	クロピドグレル硫酸塩
【ケ】	ケアロードLA	1日 ²⁾	ベラプロストナトリウム
	ケタス	3日	イブジラスト
【コ】	コメリアン	2～3日	ジラセブ塩酸塩水和物
	コレキサミン	2日	ニコモール
	コンプラミン配合錠	14日 ¹⁾	クロピドグレル+アスピリン
【サ】	サアミオン	2～3日	ニセルゴリン
	サルボグレラート塩酸塩	1日 ²⁾	サルボグレラート塩酸塩
【シ】	ジェミーナ配合錠[月経困難症]	28日 ⁶⁾	レボノルゲストレル・エチニルエストラジオール
	ジピリダモール	2日 ²⁾	ジピリダモール
	ジラセブ塩酸塩	2日	ジラセブ塩酸塩水和物
	シロスタゾール	2 ²⁾ ～3 ³⁾ 日	シロスタゾール
	シンフェーズT28[経口避妊剤]	28日 ⁶⁾	ノルエチステロン・エチニルエストラジオール
【セ】	セロクラール	2日	イフェンプロジル酒石酸塩
【タ】	タケルダ配合錠	7日 ¹⁾²⁾³⁾	アスピリン
【チ】	チクロピジン塩酸塩	10 ²⁾ ～14 ¹⁾³⁾ 日	チクロピジン塩酸塩

	薬品名	～前に中止	一般名
【ト】	ドメナン	1日	オザグレールナトリウム
	トラピジル	2～3日	トラピジル
	トリキュラー21、28[経口避妊剤]	28日 ⁶⁾	レボノルゲストレル・エチニルエストラジオール
	ドルナー	1日 ²⁾	ベラプロストナトリウム
【ニ】	ニセルゴリン	2～3日	ニセルゴリン
	ニトギス配合錠	7日 ¹⁾²⁾³⁾	アスピリン
【ハ】	バイアスピリン	7日 ¹⁾²⁾³⁾	アスピリン
	バゼドキシフェン[骨粗鬆症治療剤]	3日 ¹⁾	バゼドキシフェン
	バッサミン	7日 ¹⁾²⁾³⁾	アスピリン
	パナルジン	10 ²⁾ ～14 ¹⁾³⁾ 日	チクロピジン塩酸塩
	パファリン配合錠A	7日 ¹⁾²⁾³⁾	アスピリン
【ヒ】	ビビアント[骨粗鬆症治療剤]	3日 ¹⁾	バゼドキシフェン
【フ】	ファモター配合錠	7日 ¹⁾²⁾³⁾	アスピリン
	フオボアール21、28[経口避妊剤]	28日 ⁶⁾	デソゲステル・エチニルエストラジオール
	プラザキサ	2～4日 ¹⁾	ダビガランエチキシラートメタンシルホン酸塩
	プラビックス	14日 ¹⁾	クロピドグレル硫酸塩
	フリウエル配合錠LD、ULD[月経困難症]	28日 ⁶⁾	ノルエチステロン・エチニルエストラジオール
	ブリリント	5日 ¹⁾	チカグレロル
	プレタール	2 ²⁾ ～3 ³⁾ 日	シロスタゾール
	プレマリン[月経困難症等]	28日(慎重投与)	結合型エストロゲン
	プロサイリン	1日 ²⁾	ベラプロストナトリウム
	プロレナール	1日	リマプロストアルフアデクス
【ヘ】	ヘパリン	4hr(静注) ²⁾ 、 8～10hr(皮下) ²⁾	ヘパリン
	ベラサスLA	1日 ²⁾	ベラプロストナトリウム
	ベラプロストナトリウム	1日 ²⁾	ベラプロストナトリウム
	ベルサンチン	2日 ²⁾	ジピリダモール
【マ】	マーベロン21、28[経口避妊剤]	28日 ⁶⁾	デソゲステル・エチニルエストラジオール
【ヤ】	ヤーズ・ヤーズフレックス配合錠[月経困難症]	28日 ⁶⁾	ドロスピロネン・エチニルエストラジオール
【ラ】	ラベルフィーユ[経口避妊剤]	28日 ⁶⁾	レボノルゲストレル・エチニルエストラジオール
	ラロキシフェン[骨粗鬆症治療剤]	3日 ¹⁾	ラロキシフェン
【リ】	リクシアナ	24時間 ¹⁾	エドキサバントシル酸塩水和物
	リマプロストアルフアデクス	1日	リマプロストアルフアデクス
【ル】	ルナベル配合錠LD、ULD[月経困難症]	28日 ⁶⁾	ノルエチステロン・エチニルエストラジオール
【ロ】	ロコルナール	2～3日	トラピジル
	ロトリガ	7 ⁴⁾ ～10 ²⁾ 日 (EPAに準ずる)	オメガ-3脂肪酸エチル
	ロレアス	14日 ¹⁾	クロピドグレル/アスピリン
【ワ】	ワーフアリン	3～5日 ²⁾⁴⁾	ワルフアリンカリウム
	ワルフアリンK	3～5日 ²⁾⁴⁾	ワルフアリンカリウム

赤字は院内採用薬

裏面につづく

ビグアナイド系薬・SGLT2阻害薬			
薬品名	～前に中止	一般名	
グリコラン[ビグアナイド]	2日 ⁷⁾	メトホルミン	
ジベトス[ビグアナイド]		ブホルミン	
ブホルミン[ビグアナイド]		ブホルミン	
メトホルミン[ビグアナイド]		メトホルミン	
メトグルコ[ビグアナイド]		メトホルミン	
イニシンク配合錠[ビグアナイド]		メトホルミン/アログリブチン	
エクメット配合錠[ビグアナイド]		メトホルミン/ビルダグリブチン	
メタクト配合錠[ビグアナイド]		メトホルミン/ピオグリタゾン	
メトアナ配合錠[ビグアナイド]		メトホルミン/アナグリブチン	
カナグル[SGLT2阻害薬]		2～3日 ⁸⁾⁹⁾	カナグリフロジン
ジャディアンス[SGLT2阻害薬]			エンバグリフロジン
スーグラ[SGLT2阻害薬]	イブラグリフロジン		
デベルサ[SGLT2阻害薬]	トホグリフロジン		
フォシーガ[SGLT2阻害薬]	ダバグリフロジン		
ルセフィ[SGLT2阻害薬]	ルセオグリフロジン		
カナリア配合錠[SGLT2阻害薬]	カナグリフロジン/テネリグリブチン		
スー ज्याヌ配合錠[SGLT2阻害薬]	イブラグリフロジン/シタグリブチン		
トラディアンス配合錠[SGLT2阻害薬]	エンバグリフロジン/リナグリブチン		

当院の休薬規定はないが、血栓症のリスクがあるとされる薬剤 (黄体ホルモン、卵胞ホルモン及び合剤)		
薬品名	薬効	添付文書記載
ウェールナラ配合錠	卵胞ホルモン製剤	【慎重投与】 術前又は長期臥床状態の患者 《術前4週中止確保のための 手術延期は不要と考えられて います》
エストラーナテープ		
エストリール錠、膣錠、デポー		
エストリオール錠、膣錠		
ジュリナ錠		
ソフィアA配合錠・C配合錠		
ダイホルモン・デポー		
ディビゲル		
プラノバル配合錠		
プリモジアン・デポー		
プロギノン・デポー筋注		
プロゲストン錠		
ペラニンデポー筋注		
ホーリン錠、膣錠、注		
メノエイドコンビパッチ		
ル・エストジェル		
ルテジオン配合錠		
ヒスロンH錠200mg	高用量黄体ホルモン製剤	なし
※抗がん剤として用いられているホルモン剤は記載していません		

抗リウマチ薬（免疫抑制薬）		
薬品名	～前に中止	一般名
アクテムラ	医師指示	トシリズムブ
アダリムマブBS		アダリムマブ
インフリキシマブBS		インフリキシマブ
エタネルセプトBS		エタネルセプト
エンブレル		エタネルセプト
オルミエント		バリシチニブ
オレンシア		アバタセプト
ケブザラ		サリルマブ
ジセラカ		フィルゴチニブ
シムジア		セルトリズマブベゴル
シンボニー		ゴリムマブ
スマイラフ		ヘフィシチニブ
ゼルヤンツ		トファシチニブ
タクロリムス		タクロリムス
ナゾラ		オゾラリズムマブ
ヒュミラ		アダリムマブ
プログラフ		タクロリムス
メトジェクト		メトトレキサート
メトトレキサート		メトトレキサート
リウマトレックス		メトトレキサート
リンヴォック		ウバダシチニブ
レミケード		インフリキシマブ

- 各添付文書
- 抗血栓療法中の区域麻酔・神経ブロックガイドライン(日本ペインクリニック学会、日本麻酔科学会、日本区域麻酔学会)
- 循環器疾患における抗凝固・抗血小板療法に関するガイドライン（2009年改訂版）
- EPA製剤Q&A（持田製薬医療関係者向けサイト） ★：前「抗血小板等の中止時期 2014.12.4作成版」より引用
- 投与中止後半減期が0.66h、2時間持続静注後、投与中止から9hr効果が持続（小野薬品）
- 経口避妊剤、月経困難症治療剤については、添付文書で『禁忌』となっている薬剤。
【禁忌】手術前4週以内、術後2週以内、産後4週以内及び長期間安静状態の患者
- 日本糖尿病協会 メトホルミンの適正使用に関するRecommendation
- 日本糖尿病学会 SGLT2阻害薬の適正使用に関する Recommendation
- 日本循環器学会・日本心不全学会 心不全治療における SGLT2 阻害薬の適正使用に関する Recommendation

その他：愛媛大学医学部付属病院、兵庫県立がんセンター、九州医療センター、東京慈恵会、医科大学附属、九州中央病院、東邦大学医療センター、東京医大茨木医療センターの休薬期間参照

- 2002年2月 麻酔科作成
- 2009年1月 麻酔科・薬剤部改訂
- 2013年2月 麻酔科・薬剤部改訂
- 2014年12月 麻酔科・薬剤部改訂
- 2019年10月 医療安全委員会・薬剤部改訂
- 2020年10月 医療安全委員会・薬剤部改訂
- 2021年12月 医療安全委員会・薬剤部改訂
- 2023年3月 医療安全委員会・薬剤部改訂
- 2024年6月 医療安全委員会・薬剤部改訂